

クリニカル・トキシコロジスト認定セミナー(新規および更新)のご案内

一般社団法人 日本中毒学会
クリニカル・トキシコロジスト認定委員会

第 38 回日本中毒学会総会・学術集会においてクリニカル・トキシコロジスト認定セミナーを開催し、更新セミナーを指定します。

- (1)新規受験者への認定セミナーを開催します。本年度受験者は必ず受講下さい。認定試験の出題範囲となります。なお同セミナーは、ランチョンセミナーとして一般会員にも公開します。ぜひご参加下さいますようお願い致します。
- (2)クリニカル・トキシコロジスト制度の下で 2017 年より既認定者への更新制度が開始されます(更新申請は 2016 年 8 月～9 月を予定)。これに対応して、前回に引き続き、本総会中に開催される以下の 6 講演を更新セミナーとして指定します。受講者には講演終了時に受講証明証をお渡ししますので、更新申請時まで保存してください。資格更新申請時に 2 回分の受講証明書を規定の書類に貼付する必要があります。詳細は日本中毒学会認定制度施行細則をご確認ください。

●クリニカル・トキシコロジスト認定セミナー(認定委員会主催、ランチョンセミナー)

クリニカル・トキシコロジスト認定セミナーを、ランチョンセミナーとして開催します。認定試験範囲ですので新規受験者は受講下さい。あわせて一般会員の皆様にも有益な内容ですのでふるってご参加くださいますようお願いいたします。

クリニカル・トキシコロジスト認定セミナー

1)ランチョンセミナー2 (共催:あゆみ製薬株式会社):

「アセトアミノフェン中毒における肝障害発症のリスクファクター」

(公財)日本中毒情報センター 三瀬雅史先生

2)ランチョンセミナー4 (共催:アジレント・テクノロジー株式会社)

「代表的な分析前処理法」

岩手医科大学附属病院 高度救命救急センター 薬物毒物検査部門 藤田友嗣先生

●クリニカル・トキシコロジスト認定制度 更新セミナーの指定について

クリニカル・トキシコロジスト更新セミナーとして、認定委員会は本年度は以下の 6 講演を指定します。すでにクリニカル・トキシコロジスト資格を取得し、2017 年以降更新を希望される方は、講演終了時に会場出口にて受講証明書を受け取り、お手元に保存ください。

2016年度 クリニカル・トキシコロジスト更新セミナー

1)特別講演:「日本中毒情報センターの過去・現在・未来」

(公財)日本中毒情報センター 理事長、森ノ宮医療大学大学院 副学長 吉岡敏治先生

2) シンポジウム～急性中毒温故知新～:「1.過去の中毒事案を振り返る」

3)教育講演 1.「自然毒中毒の診断と治療(ドクササコ中毒)」

小千谷総合病院神経内科 登木口進先生

4)教育講演 2.「中毒診療における薬物血中濃度測定と評価(循環器疾患用剤のTDM)」

新潟薬科大学 薬学部 薬物動態学研究室 上野和行先生

5)ランチョンセミナー2 (共催:あゆみ製薬株式会社):

「アセトアミノフェン中毒における肝障害発症のリスクファクター」

(公財)日本中毒情報センター 三瀬雅史先生

6)ランチョンセミナー4 (共催:アジレント・テクノロジー株式会社)

「代表的な分析前処理法」

岩手医科大学附属病院 高度救命救急センター 薬物毒物検査部門 藤田友嗣先生

以上